刻む会たより

NO. 76

2020 年 3 月 26 日

長生炭鉱の水非常を歴史に刻む会　共同代表　井上洋子・木村道江

事務局　宇部市常盤町一―一―九（宇部緑橋教会内）　TEL０８３６（２１）８００３

カンパ振込先　ゆうちょ銀行　口座番号　０１５９０-７-３２４０５
名義　長生炭鉱の「水非常」を歴史に刻む会

年会費　《正会員》個人３，０００円　団体５，０００円
《賛助会員》個人１，０００円　団体２，０００円

ホームページ　https://www.chouseitankou.com

メール　chouseitankou@gmail.com

長生炭鉱水没事故78犠牲者追悼集会開催
宇部市内で強制連行の事実判明

共同代表　井上洋子

晴天に恵まれた2月1日（土）11時から、宇部市西岐波の「追悼ひろば」で、韓国からご遺族13名、日本国内から4名をお招きして、広島在住舞踏家・朴曜子（パク・ヨジャ）さんの「祈りの舞」で追悼式は厳かに始まった。

「大韓民国遺族会」楊玄（ヤン・ヒョン）会長は「78年という長い歳月の中で心からの謝罪ひとつさえもなく水没事故の現場を放置している日本政府に対し残念でなりません」と切ないご遺族の心情を訴え、現代の最先端の装備と高度の技術力を使用すれば遺骨発掘はそれほど難しくはないと遺骨収集を訴えた。

昨年6月には、韓国政府行政安全部（日本厚労省相当部署）と歴史的な面談を果たし、7月には現地を訪問もしていただいたが、本追悼集会にも初めて「過去史関連業務支援団」4名が出席された。鄭九彰チョン・グチャン）団長は未だに遺骨収集ができていない現状を恥ずかしい限りだと冒頭述べられ「大韓民国政府は、犠牲者の御霊を慰め、ご遺族の悲しみを少しでも抱き、共に背負うことができるよう、長生炭鉱水没事故犠牲者の位牌奉還と遺骨発掘のために最善を尽くして行く」と決意を表明された。

「刻む会」結成当初よりこの追悼集会に支援援助を寄せていただいている「民団」「総連」の県代表からも挨拶をいただいた。

韓国遺族会が韓国から持参した供物をささげてチェサ（法事）が行われ、150人余の参加者の献花が続く中、日本政府から追悼のメッセージひとつ届いていない現状に日本人として本当に恥ずかしく申し訳ないという思いが募った。

第2部は2時から「ココランド」で開催され、韓国国務総理大臣所属のもと強制動員被害者の調査支援を続けてこられた許光茂（ホ・グァンモ）さんの講演があり、「募集、官斡旋、徴用」は日本の制度上の呼び方であって、実態は強制連行だったと証言資料をもとに話された。

長生炭鉱の場合は「募集」の時代であったが、証言等で強制連行の実態も明らかになっている。今回のご遺族の一人・黄鐘培（ファン・ジョンベ）さんが衝撃的な証言をされた。黄さん一家は自由渡航で来日し宇部で暮らしていたが、長兄は学校に行くといって出かけたきり帰って来なかったという。両親は行方を捜し回り、韓国に帰ったかもと渡航名簿まで探して心配していたという。およそ1年後、長生炭鉱会社から死亡の電報が来て初めて息子が長生炭鉱で働き事故で死んだことを知ったという。親に手紙すら出せなかったのだ。この事実は彼が拉致され「合宿寮」に収容されていたと考えるしかない。宇部市内でもこのような連行の事実があったのだ。

講演会には100名にも及ぶ参加者があり、全国からかけつけてくれた方も多数おられ活発な発言が相次いで、「長生炭鉱の悲劇」がようやく全国化してきたことを実感できた。

来月には3回目の政府交渉も予定されており、現地訪問すらしない日本政府に対し、韓国遺族会が出席して直接「謝罪と遺骨発掘」を要求する糾弾の場となる予定だ(※注)。

私は追悼式冒頭「刻む会」を代表してこう述べた。犠牲者の存在自体が、日本政府がいうところの『国際条約で完全かつ最終的に解決』とはなっていないことを物言わぬ糾弾としてあり続けていると。そして、無念の果てに遺骨となったその遺骨を暗闇から掘り出し魂を引き寄せて犠牲者の尊厳を復活しなければならないと。

昨年の追悼式で文大統領に私が手紙を出すと言ったとき、当然にも参加者から思わず笑いが出たが、今年も突拍子もないことも含め可能性がある限り何にでも食いついて行く覚悟で頑張っていきたい。

※注　3月に政府交渉が予定されていましたが、新型コロナウイルスの関係で延期となりました。

第一部　追悼式

追悼集会の様子

・サルプリ
・開会　駿祷　挨拶
・韓国遺族会代表挨拶
・来賓紹介　挨拶
・チェサ　献花
・閉会　挨拶

朴曜子（パク・ヨジャ）さんによる
「祈りの舞」（サルプリ）

【朴曜子（パク・ヨジャ）さんプロフィール】
広島在住　在日韓国人三世
株式会社アド・ジャパン代表取締役
広島地元の韓国朝鮮人原爆犠牲者の恨を２１世紀にまで持ち越さない為の慰霊祭を韓国・朝鮮・日本の仏教界と芸術界で「東アジア平和芸術祭　天地人」を執行。日本の加害の責任を問うシンポジウム「ヒロシマを語る」を１０年間毎年企画運営し、広告事業の立場を活かし、内容を新聞全ページ掲載するなど市民の関心を得る努力をし、朝鮮王朝時代の代表的歌劇「春香伝」「ベビジャン伝」等文化芸術事業多数。
武術をたしなみ、書、絵画の作家でもあるのでそれを活かした交流を続けている。
広島をはじめ、仙台、和歌山の熊野那智大社・奈良の天河大弁財天社・名古屋の昭和美術館にて　茶道　華道　能　芸能の第一人者らと文化交流と舞を奉納。２０１８年は、広島高暮ダム犠牲者、肥前唐津、大鶴炭鉱犠牲者のための慰霊の舞を奉納。

韓国行政安全部過去史関連業務支援団　挨拶
鄭九彰（チョン・グチャン）団長

駐広島大韓民国総領事　挨拶
金宣杓（キム・ソンピョ）総領事

井上洋子　開会挨拶
共同代表

在日本朝鮮人総連合会　挨拶
山口県本部
朴徴（パク・チョル）委員長

在日本大韓民国民団　挨拶
山口県地方本部団長
林源玉（リン・ウォゴク）団長

大韓民国遺族会　挨拶
楊玄（ヤン・ヒョン）会長

来日遺族によるチェサ
（韓国式法事）

閉会挨拶
内岡貞雄　顧問

第二部　講演会

・Music ビデオ「カヂマヨ」上映
・開会　ハルナユさん挨拶
・韓国遺族会代表挨拶　遺族紹介
・許光茂（ホ・グァンム）さん講演
・来賓紹介　挨拶
・閉会　挨拶

【ハルナユさんプロフィール】

柳春菜　Haruna You　福岡在住のシンガーソングライター

３歳より高校卒業までピアノを下川睦美に師事。幼少期よりギターや歌に親しむ。大学生の頃からバンド活動を始める。ジャンルはロック、ポップ、ボサノバなど。曲を書き始め、ベースやキーボードを担当しながら歌う。アメリカ留学時にギターベースデュオ「Secret Mars Chick」を結成、ライブ活動やレコーディングをする。

社会人になり音楽活動から遠ざかるが、曲だけは書いていた。シンガポールの劇団「北緯１度」へ演劇楽曲を提供。

２０１４年より、音楽活動を再開。２０１７年にハルナユを結成。当初はレコーディングのために結成したが、ライブ活動もするようになる。２０１８年４月、ハルナユ 1st Single「かかわり」でレコードデビュー。（ハルナユ HP より）

※犠牲者の姪の孫にあたる方です。

「カヂマヨ」は、長生炭鉱水没事故をテーマに、もう会えない、愛する人への叫び、海の底に眠る魂への祈り…この曲をきいた方々の心が優しくなりますようにと願いを込めてつくってくださった曲です。

【許光茂（ホ・グァンム）さんプロフィール】

１９６４年韓国忠清北道出身。
横浜国立大学と一橋大学にて日本近現代社会経済史を専攻し、修士と博士号を取得。
元韓国国務総理大臣所属「対日抗争期強制動員被害調査及び国外強制動員犠牲者等支援委員会」調査課長・審査課長。現在「日帝強制動員＆平和研究会」研究委員。

※講演会の当日資料が欲しい方は事務局までお問い合わせください。

来賓挨拶

真相究明ネットワーク
事務局長　中田光信　さん

※真相究明ネットワークは研究者や市民団体で構成され、主に朝鮮人強制連行の問題について調査研究を行っており、「刻む会」も団体として加盟しています。
毎年全国各地で全国集会を開催し、山口でも２０１５年に全国集会を開催しました。２０２０年は富山にて開催予定で、井上洋子共同代表が報告を行います。

遺骨奉還宗教者市民連絡会
世話人　小林知子　さん

※遺骨奉還宗教者市民連絡会は日本に取り残されている韓国・朝鮮人のご遺骨を祖国へお返しすることを目的に活動している団体で、長生炭鉱のご遺骨発掘奉還にも協力の意を示してくださっています。

韓国　観音宗
ソン・ジョンウォン　事務局長

※観音宗は２０１７年、２０１８年は「刻む会」と一緒に、２０１９年は独自に追悼集会を開催されています。２０２０年も５月30日に韓国より信徒と共に遺族を招いて追悼集会を開催予定です。

ア太平和交流協会
神田昌幸　顧問

※ア太平和交流協会は韓国に本部を置く財団法人で、昨年７月フィリピンでのシンポジウムに「刻む会」から井上洋子共同代表、小畑太作事務局長が招待されました。
日本国内に残っている韓国人のご遺骨やご位牌を祖国に還す活動をされています。

在日本朝鮮人総連合会
中央権利福祉局　副局長
任京河（イム・キョンハ）さん

東京朝鮮人強制連行真相調査団
梁大陸（リャン・デリュン）さん

閉会挨拶
木村道江　共同代表

1部、2部の他、懇親会にも県内のみならず、関東や関西からも多数ご参加いただきました。この場を借りてお礼申し上げます。ありがとうございました！

追悼集会会計報告

科目	実績
支　出	
会場費	97,207
事務費	51,110
遺族宿泊費	72,800
遺族交通費補助	240,000
講師謝礼・交通費	80,000
一日目遺族昼食代	16,500
二日目遺族夕食代	8,382
現地交通費	60,755
遺族懇親会	117,600
遺族接待費	16,020
供物	3,812
雑費	11,753
広報費	25,182
西光寺謝礼	5,000
合　計	806,121

韓国からの来日ご遺族と行政安全部の方々。
井上洋子、木村道江両共同代表と共に

韓国から来日されたご遺族は、追悼集会翌日 2/2(日)に西光寺にてご位牌と対面され、再度追悼ひろば、長生海岸を訪れ、献花されました。
その後、宇部緑橋教会にて「刻む会」メンバーと懇談した後、下関港から関釜フェリーにて帰国されました。

活動日誌（前回たより以降）

1／8(水)　山口朝鮮初中級学校補助金カットに対する抗議座り込み行動及び座談会参加(山口市)
1／11(土)　真相究明ネットワーク事務局会議(神戸市)
1／16(木)　第10回運営委員会(宇部市)
1／19(日)　コリア勉強会(宇部市常盤公園)
1／28(火)　田川地区人権同和対策推進協議会FW(宇部市)
1／31(金)　追悼集会前日準備(宇部市)
2／1(土)　78周年犠牲者追悼集会(宇部市)
2／2(日)　韓国遺族会との懇談会(宇部市)
2／12(水)　山口朝鮮初中級学校補助金カットに対する行動月間行動参加(下関市)
2／13(木)　第11回運営委員会(宇部市)
2／13(木)　遺骨奉還宗教者市民連絡会意見交換会(大阪市)
2／15(土)　宇部協立病院看護学生FW(宇部市)
2／15(土)　韓国イエズス会FW(宇部市・下関市)
2／15(土)～16(日)　切手まつり(防府市)
2／18(火)　年金者組合中国ブロック研修会FW(宇部市)
2／21(金)　第45回長生炭鉱水没事故問題解決協議会(宇部市)
3／19(木)　第12回運営委員会(宇部市)

今年も長生炭鉱のパネル展示を行いました。
今年は、新型コロナウイルスの関係か、ただでさえ少ないん通りがさらに少なかったような気がします。

朝鮮学校を支援する山口県ネットワークでもパネル展示を行いました。

BIYP 韓国富川の中学生との交流

BUCHEON-IKKI IKKI ASIA YOUTH EXCHANGE PROGRAM

人間いきいき研究会の企画であるＢＩＹＰ韓国・プチョン市の中学生との交流は１年毎に韓国と日本で交互開催されています。2020 年は日本側の受け入れの年で、現在受け入れに向けての準備を進めています。特に日本開催では長生炭鉱のフィールドワークも取り入れ、「刻む会」も４年前からこの企画を共催団体として協力しています。
現在、毎月第３日曜日に準備会を開催し、ハングル語の勉強や、受け入れの具体的相談を行っています。興味のある方はご連絡ください。協力者大歓迎です！
なお、当初の予定では５月の連休開催予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で９月に延期になりました。詳細については、次回の『刻む会たより』でご案内します！
ご協力よろしくお願いします！

1／28(火)　田川地区人権・同和対策推進協議会フィールドワーク《参加者　8名》

※参加された方が感想をお寄せくださいましたので、掲載させていただきます。

長生炭鉱の当時の炭鉱事情また構造、人々の暮らし等深く知ることが出来ました。

また水没事故の犠牲者183名に対する「長生炭鉱の水非常を歴史に刻む会」の皆様の思いを、受け止めることが出来ました。

同じ炭鉱で栄えた田川地区にとっては他人事とは思えず、当時のすさまじい環境がひしひしと思い描かれてきた次第であります。

人権に携わる者として、石炭産業のために、やむなく日本に来た朝鮮人の事は深く受け止め、考えさせられた思いです。

今後、決してあってはならない事故であり、また忘れてはならない事故でもあると感じています。

最後になりましたが、「刻む会」の皆様方には、2013年に長生炭鉱追悼ひろばに追悼碑が建てられたことを第1歩として、また1日でも早く犠牲者の遺骨収集できることを願って、今回の感想とさせていただきます。

2／15(土)　宇部協立病院看護学生フィールドワーク《参加者　引率者と7名》

看護学生の皆さんがフィールドワークに来てくださいました！

2／15(土)　韓国イエズス会の皆さんが海岸道路沿いの清掃活動をしてくださいました！

《参加者　引率教授と11名（主に大学生）》

※下関労働教育センター所長　中井淳神父さんからの依頼で急に決まりました。

下関（関釜連絡船跡、朝鮮通信使淹留之地、日清講和記念館、李鴻章の道）と宇部長生炭鉱（長生炭鉱追悼広場とピーヤの見える海岸）をフィールドワーク

○ピーヤという排水筒の周りに犠牲者の遺骨が埋まっていることを知って信じられない思いでした。

○海岸道路沿いのゴミを拾って歩きました。たくさんのゴミを拾いましたが、まだまだ多く残っていたようです。（ビニール袋12～13個）

2／18(火)　年金者組合中国ブロック研修会フィールドワーク《参加者　18名》

今後のフィールドワーク予定

5/29(金)　愛知人権啓発企業連絡会
6/18(木)～19(金)
　　部落解放・人権西日本夏季講座
6/17(水)　東京人権啓発企業連絡会

5/30(土)　韓国観音宗による追悼集会を追悼ひろばにて開催します！

※当初は 3/28(土)開催予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で延期になりました。

会計報告（2019/12/01～2020/02/29）

【一般会計】 （円）

	科　目	年度予算	期間実績	実績累計	率	備考
	歳入					
1	会費	500,000	80,000	502,000	100.4%	
2	寄付金	1,000,000	355,156	849,085	84.9%	※
3	物販	33,000	9,800	45,750	138.6%	
	証言・資料集	25,000	9,800	34,800	139.2%	
	その他	8,000		10,950	136.9%	
4	雑収入	4,000		3,740	93.5%	
5	前期繰越金	11,306		11,306		
6	特別会計より繰入	0	0	0		
	合　計	1,548,306	444,956	1,411,881	91.2%	

	歳出					
1	事務費	65,000	13,439	37,378	57.5%	
2	広報費	240,000	84,326	239,442	99.8%	送料、リーフレット他
3	会議費	30,000			0.0%	
4	追悼碑管理費	10,000	1,507	3,795	38.0%	電気代 11～2 月分
5	活動費	1,040,000	18,313	258,177	24.8%	
	学習会等	90,000	4,763	74,849	83.2%	県議懇談会送料・資料他
	追悼集会	650,000			0.0%	
	その他活動	300,000	13,550	183,328	61.1%	真相究明ネット派遣費他
6	他団体会費等	30,000	13,000	38,000	126.7%	笹の墓標、うべネットワーク
7	雑支出	40,000	14,625	57,479	143.7%	
	手数料	30,000	13,526	39,980	133.3%	
	その他	10,000	1,099	17,499	175.0%	スピーカーケーブル
8	予備費	50,000				
9	特別会計へ繰出	43,306	0	0	0.0%	
	小　計	1,505,000	145,210	634,271	42.1%	
10	繰越金	0	299,746	777,610		
	合　計	1,548,306	444,956	1,411,881	91.2%	

※　寄付者（敬称略）

麻野　他郎　岩本　乾治　呉　世　憲　大黒　春江　大隅　督子　落合紀久子　鎌田　清
鎌野　真　木村　道江　熊野　譲　倉田　義雄　小沢　国彦　小林　知子　斉藤美代子
坂内　義子　沢村　和世　白川　猶子　関谷　陽子　田中　郁美　田中　花子　崔　玉　任
坪倉　民子　長澤連三郎　永冨　彌古　西山壽万子　林　修二　藤井　泰子　山内　弘恵
山県　順子　山本　利明　横中　霞　利元　克己　宇部協立病院師長室
在日大韓基督教会小倉教会　在日大韓基督教会西南地方会社会部　在日大韓基督教会豊橋教会
在日本朝鮮人総連合会山口県本部　在日本広島韓国人連合会　在日本大韓民国民団 山口県宇部支部
在日本大韓民国民団 山口県地方本部　田川地区人権・同和対策推進協議会
在日本朝鮮人総連合会 宇部小野田支部　日本基督教団小郡教会　日本基督教団兵庫教区日韓交流信徒大会
無窮花堂友好親善の会（その他匿名11件）

【追悼碑特別会計】

収入			支出		
科目	金額	備考	科目	金額	備考
繰越金	1,605,224		壁面資料展示	165,000	
繰入金	0		繰越金	1,440,224	
合　計	1,605,224		合　計	1,605,224	

【遺骨収集等特別会計】

収入			支出		
科目	金額	備考	科目	金額	備考
繰越金	1,776,668				
繰入金	0				
			繰越金	1,776,668	
合　計	1,776,668		合　計	1,776,668	

以上感謝をもってご報告いたします。引き続きのご支援をお願い申し上げます。

書籍のご案内

事務局で取り扱っている書籍のご案内です。ご希望の方は、事務局までご連絡ください！

真相究明ネットワーク発刊
「明治日本の産業革命遺産」と強制労働
500 円

証言資料集　全３冊
絶賛！好評発売中！
頒布価格　１冊 300 円
２冊セットで 500 円
３冊セットで 700 円

韓国・真相糾明委員会発刊書籍

← 『日本の長生炭鉱水没事故に関する報告書』
ご希望の方はカンパ 1000 円でお送りします。

『委員会活動結果報告書』（日本語版）→
ご希望の方は、カンパ 300 円（送料込）でお送りします。

日帝強制動員被害者支援財団翻訳叢書（1）～（4）
新刊のご案内

口述記録集「ポンポン船に乗って海の幽霊になるところだったよ」（忠清道から福岡、長崎、佐賀など九州への動員）

口述記録集「朝鮮という私たちの国があったのだ」（大阪造兵廠、群馬中島飛行機、沼津軍属、佐世保、呉、東京陸軍被服廠、捕虜監視員など軍属として日本、東南アジア、中国への動員）

報告書「ハワイ捕虜収容所における韓人捕虜に関する調査」＋韓国語の「太平洋戦争実記集」（沖縄の阿嘉島への動員、特設水上勤務 103 中隊）

報告書「朝鮮人 BC 級戦犯に対する真相調査―捕虜監視員の動員と戦犯処罰の実態を中心に―」

５冊セット 3000 円（送料込）で頒布します！
日帝強制動員被害者支援財団翻訳叢書（1）～（4）
お申込は：小畑太作
（taisaku@mac.com／fax 0836-21-8003）

事務局より　*会員動静（2020 年２月 10 日現在）*

正会員	*122 名（当年度総会比+11 名）*
賛助会員	*257 名（当年度総会比+20 名）*
寄付者	*104 名（当年度総会比+10 名）*
計	*473 名（当年度総会比+41 名）*

「刻む会」は現在会員 500 名を目指しています！
知人・友人にぜひ一声お願いします！

たより同封物
振替用紙

第 6 回(2020 年度)定期総会のご案内

日時:5 月 16 日(土)　総会 14:00～16:00
ビデオ上映会(懐かし昔のビデオ上映予定) 16:00～17:00
懇親会(緑橋教会2F にて焼肉パーティー) 17:00～
※会員の方々には総会までに別途ご案内をお送りしますので、出欠のご連絡をお願いします。